

【美浦中学校だより】

# 屋敷平通信

みほーす



<第9号>

令和5年9月19日

美浦村立美浦中学校

文責：土居

校訓

自治 友愛 勤労

## 統合小学校の建設工事が始まりました

9月1日（金）午前、右の画像のように、本校のグラウンドで統合小学校の地鎮祭が、中島村長をはじめ多くの方々により行われました。

その後、役場からのお知らせの通り、建設計画のもとに工事が開始されました。まず、ハンドボールコートが部室棟前に移設され、体育祭明けには新コートでの練習が始まっています。また、すでにスクリレやお子さんを通して連絡しておりますように、正門が使用できなくなったことにより、大谷方面からの自転車通学者の通学路が変更されております。

今後も、生徒の学校生活を第一に役場や建設会社との調整をしてまいります。工事の進捗状況により、通学路をはじめとした変更等がありましたら、随時、生徒および保護者の皆さまにお伝えしていきます。お子さんの安全第一を考え、ご家庭でも一緒に確認するなど、ご協力の程よろしく願います。



地鎮祭  
(本校グラウンド)

## コロナを乗り越え、熱い体育祭が行われました

9月10日（日）、晴天のもと、第62回体育祭が行われました。開会式では、実行委員長の 〇〇〇 さんから、「歴史ある体育祭をコロナを乗り越え、今まで以上に熱いものにしましょう。皆さん、全力を尽くし熱い体育祭にして、絶対成功させましょう。」とあいさつがありました。スローガン『To be winner ～一致団結 心を燃やせ 駆ける 美浦中の新時代』のもと、熱中症対策に気を付けながら、生徒達は、各団、各学年ごとに、限られた時間の中で試行錯誤しながら練習を積み重ねました。そして、当日は応援合戦はじめ、どの種目をみても、生徒の大変素晴らしい姿がありました。また、競技に取り組む姿だけでなく、各係の仕事に取り組む姿をみても、皆いきいきと取り組んでいました。

体育祭での各団長の振り返りは以下の通りです。自治団団長の 〇〇〇 さんは、「この体育祭では気づいたことは、『全力でやる』ことの大切さです。解団式では、喜びや涙がどの団でも見えました。みんながあんなに必死にやり、全力で戦ったことによる喜びや涙です。この全員が1つの目標のために協力して、頑張っている姿をみて『全力でやる』ってことのすごさに気づかされました。」また、勤労団団長の 〇〇〇 さんは「本番は、悔いなく全部出し切り、楽しんで応援をすることができました。結果を聞いて、これまでにない悔しさを感じました。でも後悔はないです。この経験を生かして、何事にも全力で努力していきたいです。」、そして友愛団団長の 〇〇〇 さんは「完全優勝できたのは、団の皆さんがついてきてくれたおかげです。体育祭では、今までお世話になった方々に感謝の思いを感動という形で届けることを目標の一つにしていました。当日は、皆さんを感動させる体育祭にできたと思います。これも、生徒の皆さんが最後まで全力だったからだと思います。この経験を次は桜杏祭に生かしていきます。」

現在、体育祭を通して一回り大きく成長した生徒たちは、新人戦、桜杏祭をはじめ、次の目標に向けて取り組み始めています。

本年度は、コロナウィルスが5類となったことにより、保護者参観人数の制限もなく、さらには地域の方にも参観していただくことができました。当日は、事前のPTA本部役員会での打ち合わせを経て、多くの保護者の方々や卒業生に駐車場・保護者参観場所・後片付け等でご協力をいただきました。おかげさまで、数年のコロナ対応を乗り越え、多くの人に見守られながら、これまで以上の素晴らしい体育祭を無事行うことができました。ありがとうございました。



開会式の様子



〈友愛団〉 応援合戦



〈自治団〉 応援合戦



〈勤労団〉 応援合戦